

# 松小スタンダード UDLの取組

◎「学びのユニバーサルデザイン」に基づいて、全校体制で取り組む。

## 1 教室環境の整備については、以下の2点を学級担任全員が共通実践する。

### (1) 前面黑板とその周りを整頓する。

①前面黑板は、日付、曜日、日直のみ記入。マグネットやネームカードは貼らない。連絡等は廊下側黑板に記入する。



②時計、教育目標は右前に揃える。

③棚の上に、ものを置かない。(危険防止の観点からも)

④教師用分度器やゴミ箱、温度計等を置かない。掲示物をはらない。

\*特別教室も同様に行う。

### (2) 1日のスケジュールを掲示して、朝の会で確認する。

①教室横黑板の左脇に「松小スタンダード話形」「礼儀正しい松小の子」を貼る。

松小スタンダード話形

礼儀正しい松小の子



②教科名だけでなく、内容も記入する。教室外の場合は場所も記入する。

\*予定変更の場合は早めに伝え、記入もする。

③使わないカードは箱等を用いてすっきりと。

## 2 各自が項目を選び、それぞれ実践する。(UDLの日常化)

### 流れ

- ① 別紙のチェックリスト(次ページ)から、取り組む項目を2つまで選ぶ。
- ② 学期末まで実践し、感想や反省等を書く。
- ③ 感想や反省等を集約し、それを担当が配布する。次学期の各自の実践に生かす。

学期ごとに①→②→③のパターンで実践を積み上げていく。

# 教師用授業改善チェックリスト

	番号	取 り 組 み 内 容	選択に○
学 習 準 備	1	子どもの机の中やロッカーの使い方を決めて、統一している。	
	2	毎時間後、黒板がきれいに消されている。	
	3	授業の開始と終了の挨拶をしている。	
聞 く	4	話し手を見て、口を閉じ、最後まで聞くように指導している。	
	5	注目をさせて（私語と作業を止めて）から、指示を出している。	
	6	1時間の授業や活動の流れを板書や掲示物で示している。	
話 す	7	聞いてほしい人を見て発表するように指導している。	
	8	場（教室、グループ、隣同士）に応じた声の大きさを話すように指導している。	
	9	話し方や意思表示の型やパターンを示し、使えるように指導している。	
書 く	10	口を閉じて作業するように指導している。	
	11	色やマーク、ライン、囲み等を工夫して大事なところを示している。	
	12	プリント教材等を活用し「書く」負担を減らしている。	
表 現	13	作品見本や手本、例文を示し、自分の考えやイメージを持たせるようにしている。	
	14	作業する時間を確保している。	
活 動	15	1時間の授業のねらいを伝えている。	
	16	複数の課題や小分けにした課題を用意し、個人差に対応している。	
	17	全体への課題を出した後に、支援が必要な児童に小声で支援を行っている。	
雰 囲 気	18	子どもの望ましい行動を積極的に取り上げ、進んで言葉による賞賛や拍手等を送るよ うに指導している。	
	19	活動意欲を削ぐような発言（非難、中傷、からかい等）や不適切な発言（話題からそ れた等）には望ましい発言の仕方を教えている。	
	20	ルールを目に見える形（掲示やカード）で示し、説明している。	
	21	一人一人の良さを紹介し合い、認め合う機会を作っている。	